

大口町 町民参加条例プレフォーラム
プログラム

1. 目的・ねらい

- ・「自立と共助のまち“おおぐち”」のイメージを、実践者の意見を聴きながら、みんなで共有する。
- ・「自立と共助のまち“おおぐち”」への取り組みを支える仕組みとして、町民参加条例の意義を紹介する。

2. 開催条件

- ・主催：大口町町民参加条例策定会議
- ・日時：2009年2月1日（日）13:00～14:30
- ・会場：大口町健康文化センター4F ほほえみホール
- ・目標参加者数：100名程度

大口町のまちづくりに関心のある一般町民、NPO・ボランティア活動等関係者、自治会関係者、議員、町職員

3. 配布資料

- ・次第（プログラム&スピーカープロフィール紹介）
- ・プレゼン資料
- ・スピーカーからの資料1
- ・感想カード
- ・条例に関する資料

4. プログラム

時間	内容	備考
12:00	<ul style="list-style-type: none"> ■・スタッフ集合 ・会場設営、準備 	
12:40	<ul style="list-style-type: none"> ■受付開始 ・受付、資料&感想カード渡し 	<input type="checkbox"/> 参加者名簿 <input type="checkbox"/> 配布資料・感想カード
13:00 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ■オープニングアクト ・詩「私の大口町」朗読（大口西小5年 太田伊万里さん） ・開会あいさつ（曾田先生） ・本日のプログラムについて（以後、岡田委員進行） 	
13:10 10分)	<ul style="list-style-type: none"> ■スライドプレゼンテーション:「ココロでつながる自立のまち～岐阜県・加子母村からの風を感じて～」(岡田委員) ・加子母の取り組みを紹介 	<input type="checkbox"/> プロジェクター <input type="checkbox"/> スクリーン <input type="checkbox"/> パソコン（岡田 mac）

	<ul style="list-style-type: none"> ・各分野のリーダーの存在と、その有機的つながりが生み出す確かなまちづくりの歩み：つながるココロ、生かしあうココロ ・「ずっとここで生きてきた、これからもずっとここで生きていく」自立のココロ、自立の覚悟 ・農村歌舞伎「明治座」の建設：地域の娯楽も自分たちで。材料も労働力も提供しあい、役割分担を決めて実行。みんなが地域を担うココロ。 ・「みんながよくなるように」、地域全体を想うココロ ・加子母の暮らし、生業を伝える、子ども達への地域学習：自分のまちを20分間語れるように。未来への架け橋、次世代を想うココロ 	□アダプター
13:20	<p>■リレートーク「夢まち語り～自立と共助のまち“おおぐち”を語ろう！」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大口町の未来へ向けた（可能性を感じる）ビジョンを持ち、汗をかき、人をつなぐ4人のスピーカーに語っていただく。 *ぶどう栽培（青年農業家 田中君） *町民活動センター（まかせてネット木野さん） *自治会の問題（元河北区長三輪さん） *酒井さん ・8分程度で、現在の取り組みと未来への期待・ビジョンを語っていただき、その後、岡田からいくつか質問をすることで、話題を広げ、深める。 	
13:55 (5分)	<p>■感想カード記入&休憩</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リレートークに対する共感、感想、意見、提案、「自分もこんなことをやっている！」アピール等をカードに書いて、係員まで提出してもらう。 	
14:00	<p>■みんなでトーク</p> <p>「つながると見えてくる“おおぐち”の未来」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場も含めてのフリートーキング ・感想カードを話題に、スピーカーとの座談 ・会場参加者からの意見、提案、アピールタイムなど ・最後に、曾田先生からまとめたコメント。その中で「条例」についても紹介していただく。 ・他プログラムの紹介 	
14:30	<p>■終了</p>	
	<p>■後片付け・撤収</p>	